名古屋大学大型計算機センター

速 報 No. 392

平成 13 年 2 月 22 日 発行

目 次

1.	汎用計算サーバ gpcs の試行運用について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1
2.	汎用計算サーバ gpcs のキューmの変更について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2
3.	年度サービスに伴う計算サービス休止について ・・・・・・・・・・・・・	• 2
4.	期限切れファイルの消去について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3
5.	平成13年度のライブラリー・プログラム開発課題募集について(再掲)・・・・	• 3
6.	平成13年度の利用申請受付について(再掲)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 4

1. 汎用計算サーバ gpcs の課金の試行運用について

gpcs の演算負担経費 1 秒 0 . 1 円に! 並列処理では CPU 1 台だけに課金!

*** gpcs でのお薦め利用 ***

- ・大容量ジョブ (メモリは 32GB まで利用可能)。
- ・WS で長時間かかる Fortran プログラムの実行時間を簡単に短縮したい。

gpcs の frt コマンドで-Kparallel のオプションを指定して並列実行をする。 (利用の詳細は、センターニュース Vol.31, No.2, pp129 参照)

・MPI などで並列処理している場合(最大16並列まで可能)

本センターには、ベクトル向きでない汎用的計算を行う目的で、汎用計算サーバが導入されています。この汎用計算サーバ gpcs は、64 台の CPU と 64GB の共有メモリを備えていますので、大容量ジョブの実行が可能であるとか、並列処理による処理時間の短縮が期待できます。しかしながら、現在の負担金体系のもとでは、長時間ジョブの実行や並列処理を行うと演算負担経費がスーパーコンピュータに比して割高になります。そこで、4 月 2 日(月)より、汎用計算サーバの演算負担経費を演算時間 1 秒につき 1 円を 0.1 円とする試行運用を行います。また、バッチジョブによる並列処理においては、従来は各 CPU の合計値に対して課金がなされていましたが、4 月 2 日(月)より使用した CPU のうち最大のCPU 時間に対して行うように変更します。大いにご利用ください。

2. 汎用計算サーバ gpcs のキューmの変更について

4月2日(月)より、汎用計算サーバ gpcs のキュー m の利用資源の制限値を次表のように変更します。

キューmにおける変更は、次の2点です。

- 1) CPUは、最大 16 台まで利用可能とする。
- 2) 課金の対象となる演算時間は、各 CPU 使用時間の合計値ではなく、使用した CPU のうち最大の CPU 使用時間とする。なお、CPU 時間の制限は、従来 どおり各 CPU 使用時間の合計値に対して行なわれます。

利用形態	キュ 一名	CPU 使用時間		メモリサイズ		経過時間	備考
		標準値	制限値	標準値	制限値	制限値	
TSS	_	60 分	無制限	200MB	2GB	_	
	a	60 分		500MB	2GB	600分	
バッチ ジョブ	b	600 分		500MB	4GB	1440 分	
V 3 /	m	600分	9600分	4GB	32GB	900分	CPU16 台 まで利用可

^{*)} mキューの CPU 使用時間は、各 CPU の合計です。

3. 年度切替えに伴う計算サービス休止について

年度切替え処理及びシステム・メインテナンスのため, つぎのとおり計算サービスを休止します。

・スーパーコンピュータ (vpp)

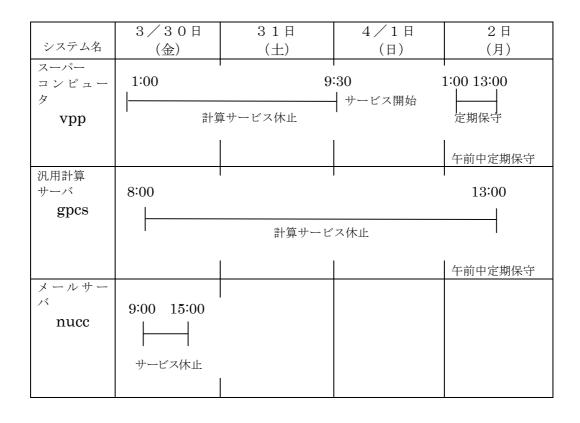
3月30日(金) $1:00\sim4$ 月1日(日) 9:30 の間サービス休止 $(4月2日(月) 1:00\sim13:00$ は、定期保守のためサービス休止)

汎用計算サーバー(gpcs)

3月30日(金)8:00~4月2日(月)13:00 の間サービス休止

- ・メールサーバー(nucc)
 - 3月30日(金) 9:00~15:00 の間サービス休止(注2)
 - 注1)年度切替え作業開始時までに実行が終了しないジョブはキャンセルする場合がありますのでご了承ください。
 - 注2)メールサーバーは年度切替え作業が終了次第,新年度としての計算サービスを開始します。
 - 注3)年度切替え処理を行った後は、継続手続きがされていない利用者はシステムの利用ができなくなります。メール等の利用もできなくなりますので早めに手続きをしてください。
 - 注4)年度切替え後は新年度のサービスになりますので、新年度からの新規利用申請を された方も利用できます。

^{**)} mキューの CPU 使用時間の制限値は、600 分×16 台の時間に相当します。



4. 期限切れファイルの消去について

平成13年度に継続申請がされていない利用者のファイル(全システム)は、<u>4月中旬</u>に消去しますので、ご承知おきください。

必要なファイルは、3月末日までに外部媒体にバックアップするか、他の継続申請を行う登録番号にファイル名を変更してください。

5. 平成13年度のライブラリー・プログラム開発課題募集について(再掲)

平成13年度のライブラリー・プログラム開発課題を次により公募します。

- 1) プログラムの内容: 学術研究の発展に寄与するものであって、多数の利用者に 共通に利用されるもの。
- 2) プログラムの種類:新しく開発しようとするもの。(改良及び書換えを含む) および既登録プログラムの改良または書換え。
- 3) 応募資格: 本センターの利用者であること。
- 4) 応募手続き:所定の申請書類により申請する。申請用紙および公募要領は,共同利用掛(052-789-4355)へ申し出てください。
- 5) 締 切 日: 平成13年2月28日(水)

6. 平成13年度の利用申請受付について(再掲)

平成13年度への継続及び新規・追加・変更・取消の受付期間は、下表のとおりです。

申請種別	所属センターとしての受付期間	第二センターとしての 申請コマンド受付期間		
平成 13 年度 へ の 継 続	平成13年2月1日(木)から	平成13年2月1日(木)から 平成13年3月21日(水)まで		
平成 13 年度 新規・追加 変更・取消	平成 13 年 2 月 13 日 (火) から 平成 13 年 4 月 2 日 (月) から	平成13年4月2日(月)から		

[申請方法]

1) 名大を所属センターとする場合の継続について

平成12年度の当センターを所属センターとしている各利用者(科学研究費及び産学連携等研究費による利用のものを除く)の支払い責任者あてに、平成13年1月下旬にあらかじめ今年度の情報が出力してある継続利用申請書を送付しますので、各項目を確認(変更があれば朱書きで修正)のうえ、できる限り早く申請を行ってください。

2) 名大を所属センターとして第二センター(他センター)を利用している場合について 平成12年度に第二センターを利用している方で、そのセンターを翌年度も継続する 場合は、第二センターとしての受付期限が定められています。コマンド受付期間中に、 名大センターの nucc システムから「第二センターへの登録申請コマンド sinsei2」を使 用して継続手続きを行ってください。

(*東大の継続分による,第二センター受付は2月16日までです。)

- 3) 名大を第二センターとする場合の継続について
 - 名大を第二センターとしたい利用者については、所属センターへ所定の申請を行い承認を得た後、所属センターのコマンド受付期間中に、所属センターのTSSから「名大を第二センターとして使用するためのコマンド」を使用して継続手続きを行ってください。
- 4) 名大を所属センターとする場合の新規・追加について 平成13年2月13日(火)から受付を開始します。また、申請後に、変更・取消等 が生じた場合は、新年度に入ってから受け付けます。
- 5) その他

第二センターを利用するにあたり、定額制を実施しているセンターが多いため、利用額については充分配慮してください。

[注意事項]

- (1) 平成13年度の計算機利用の申請受付期間は、各センターごとで異なります。申請にあたっては、各センターから発行される広報に充分注意してください。
- (2) 平成13年度への継続利用をされる方で、名大センターを第二センターとして利用 される方は、平成13年3月21日(水)が受付期限になっていますので、早めに 申請を行うようご注意ください。以上の内容を一覧表にまとめますと次表のように なります。あわせて他センターの受付期間も掲載されていますのでご参照ください。

各大型計算機センターの計算機利用申請(種類別)受付期間一覧表

センター名	申請種類別	所属センターとしての	第二センターとしての				
	中明復知の	受 付 期 間	受 付 期 間				
	H12年度 新規·追加	∼ H13. 3. 29	∼ H13. 3. 29				
	ッ 変更・取消	∼ H13. 3. 29	∼ H13. 3. 29				
北大センター	H13 年度への継続	H13. 2. 1 \sim H13. 4. 13	H13. 2. 1 \sim H13. 3. 21				
	H13年度新規·追加	H13. 3. 1 ~	H13. 4. 2 ~				
	ッ 変更・取消	H13. 4. 2 ~	H13. 4. 2 ~				
	H12 年度 新規	~ H13. 3. 30	~ H13. 3. 30				
		~ H13. 3. 30					
東北大センター	H13 年度への継続	自動継続	H13. 2. $1 \sim \text{H13}$. 3. 21				
MALICE V Y	H13 年度 新規	H13. 4. 2 ~	H13. 4. 2 \sim				
		H13. 4. 2 ~	H13. 4. 2 \sim				
	22 181113						
	H12年度新規·追加	~ H13. 1. 31					
士 1.1-3.75	ッ 変更・取消	~ H12 年度最終運用日					
東大センター	H13年度への継続	H12. 12. 15 ~ H13. 2. 9	H13. 1. 5 ~ H13. 2. 16				
	H13年度新規·追加	H13. 3. 1 ~	H13 年度運用開始日~				
	ッ 変更・取消	H13 年度運用開始日~	H13 年度運用開始日~				
	H12年度 新規・追加	∼ H13. 2. 28					
	ッ 変更・取消	∼ H13. 3. 26					
名大センター	H13 年度への継続	H13. 2. 1 ∼	H13. 2. 1 \sim H13. 3. 21				
	H13年度 新規・追加	H13. 2. 13 ∼	H13. 4. 2 ∼				
	ッ 変更・取消	H13. 4. 2 ∼	H13. 4. 2 ∼				
	H12年度 新規・追加	∼ H13. 3. 1					
	ッ 変更・取消	~ H12 年度最終運用日	~H12 年度最終運用日				
京大センター	H13 年度への継続	H13. 2. 1 \sim H13. 3. 21	H13. 2. 1 \sim H13. 3. 21				
	H13 年度 新規・追加	H13. 3. 1 ∼	H13 年度運用開始日~				
	ッ 変更・取消	H13 年度運用開始日~	H13 年度運用開始日~				
	H12年度 新規・追加	~ H12 年度最終運用日	~H12 年度最終運用日				
	ッ 変更・取消	~ H12 年度最終運用日	~H12 年度最終運用日				
阪大センター	H13 年度への継続	H13. 1. 5 ~ H13. 3. 28	H13. 2. $1 \sim$ H13. 3. 21				
	H13 年度 新規・追加	H13. 3. 1 ∼	H13. 4. 2 ∼				
	ッ 変更・取消	H13. 4. 2 ~	H13. 4. 2 ∼				
	H12年度 新規・追加	∼ H13. 2. 28	∼ H13. 2. 28				
	ッ 変更・取消	~H12 年度最終運用日	~H12 年度最終運用日				
九大センター	H13 年度への継続	H13. 2. 1 \sim H13. 3. 7	H13. 2. $1 \sim \text{H13}$. 3. 21				
	H13年度新規·追加	H13. 3. 8 ~	H13 年度運用開始日~				
	ッ 変更·取消	H13 年度運用開始日~	H13 年度運用開始日~				
	H12年度新規·追加	~ H13. 3. 29	~ H13. 3. 29				
		~ H13. 3. 29	~ H13. 3. 29				
国立情報学研	H13 年度への継続	自動継続	H13. 2. $1 \sim \text{H13}$. 3. 21				
ロー・ロードナッ	H13 年度 新規·追加	H13. 4. 2 ~	H13. 4. 2 ~				
		H13. 4. 2 ~	H13. 4. 2 ~				
	/ 发史 取用	1110. 4. 4	1110. 4. 4				

注)東京大学情報基盤センターは、超並列型スーパーコンピュータ及び汎用大型コンピュータの 更新を行うため、平成13年2月25日から平成13年3月31日までの期間はサービスを休止 します。(注意:東京大学は継続分の第二センター受付期限が2月16日までです。)